

2020年度応用生命科学部 卒業時アンケート結果

新潟薬科大学応用生命科学部自己点検・評価委員会

2020年度応用生命科学部卒業時アンケート結果について

応用生命科学部では、卒業を間近に控えた4年生を対象に、応用生命科学部の教育を通じた成長実感、満足度を測定し、今後の教育の改善に繋げるための卒業時アンケートを実施しています。今年度も多くの卒業生の方から貴重なご意見をいただきありがとうございました。

回答結果を見ますと、成長度を問う設問では、応用生命科学科の93%、生命産業創造学科の91%の学生が、入学時と比べ現在の自身について「成長を実感した」と回答しています。また、満足度を問う設問では、応用生命科学科の84%、生命産業創造学科の83%の学生が「満足した」と回答しています。これらのことから多くの卒業生が応用生命科学部の教育を肯定的に捉えていただいたものと考えています。このことを教職員一同励みにしつつ、改善が必要な部分について早急に対応し、更なる満足度の向上のため、引き続き教育改善、環境整備に取り組んでいきます。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、4年生にとっては残り1年となった貴重な大学生活において、大きな不安とともに様々な制約により十分に満足のいく活動ができなかったのではないかと心苦しく思います。この試練はもうしばらく続くものと思いますが、応用生命科学部で培った自信を糧にし、必ず乗り越えていただけるものと思っています。

最後になりますが、一日も早い新型コロナウイルスの終息と卒業生の皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

2021年3月

応用生命科学部自己点検・評価委員会
委員長 重松 亨

回答結果概要

- ・ 実施日：2021年2月22日～2月26日
- ・ 対象者：2021年3月度卒業予定者 151名
(応用生命科学科105名、生命産業創造学科46名)
- ・ 実施方法：Portal NUPALSのアンケート機能を使用

【設問1】 所属学科を教えてください。

応用生命科学科96名/105名

回答率 91.4%

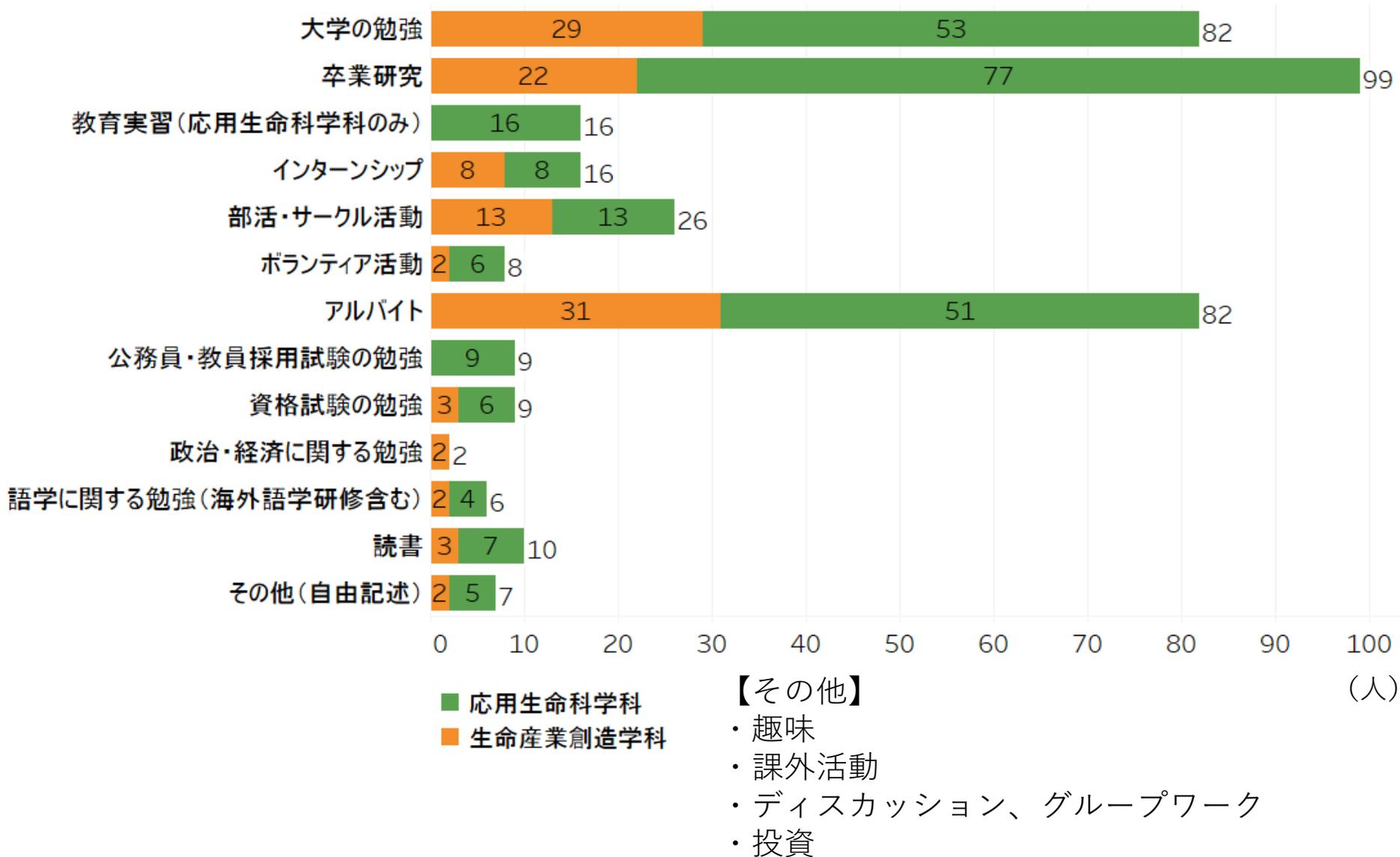
生命産業創造学科42名/46名

回答率 91.3%

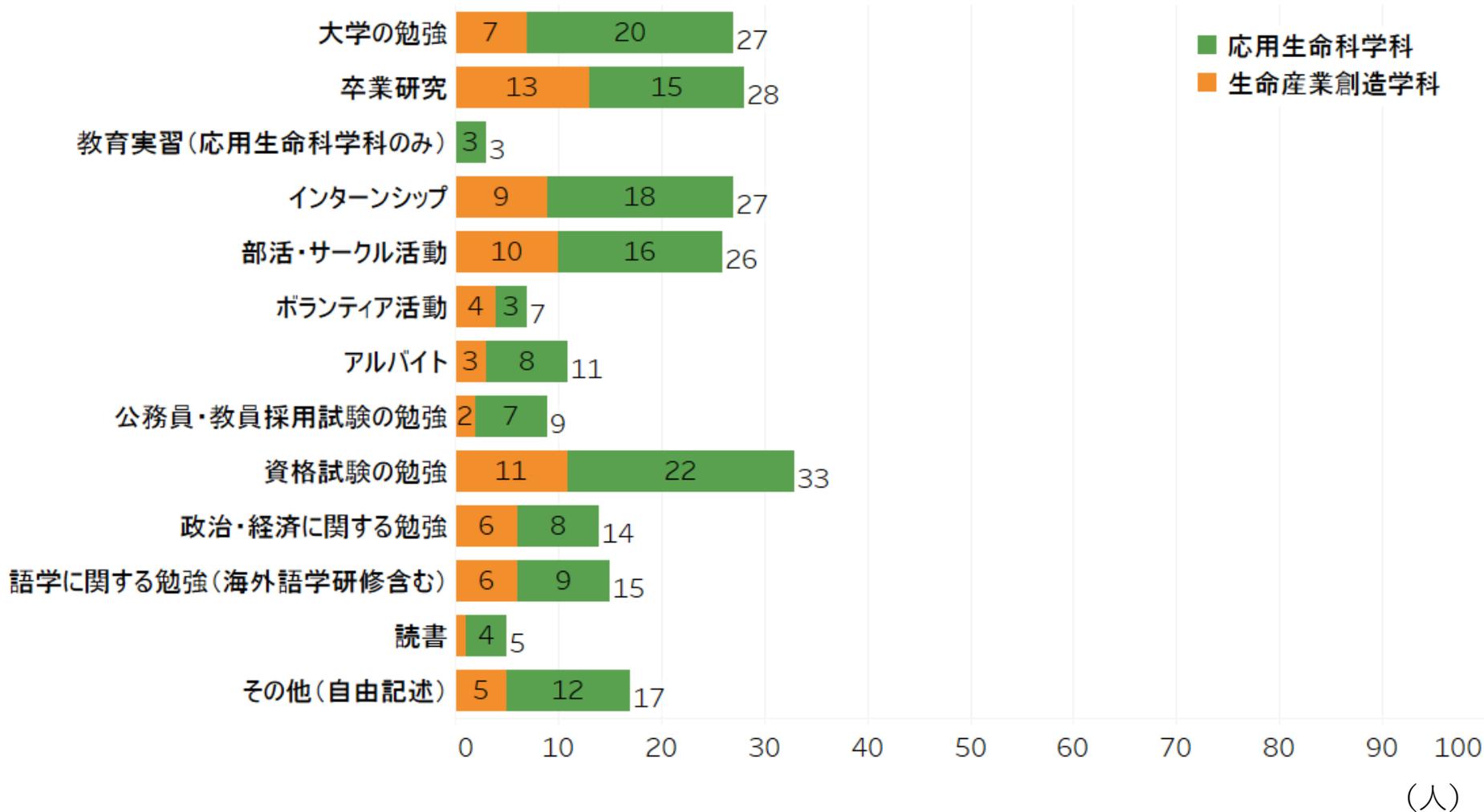
合計 138/151名

回答率 91.4%

【設問 2 - (1)】 大学在学中に力を入れたことを教えてください。（複数選択可）



【設問2- (2)】 大学在学中に大学からもっと支援してほしいことがあれば教えてください。(複数選択可)



【設問2- (2) 】 大学在学中に大学からもっと支援してほしいことがあれば教えてください。

(その他 自由記述)

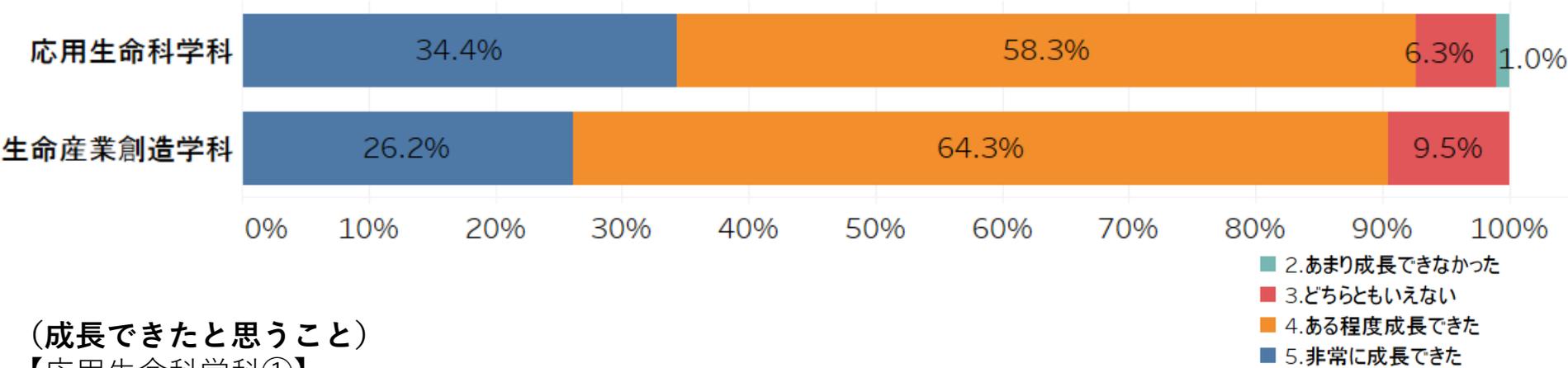
【応用生命科学科】

- ・ コロナのため、なかなか研究室にも行けない状況がかなりあり、不満であった。もう少し考えてほしい。
- ・ コロナ休学中の金銭面
- ・ もう少し大学のイベントを大事にして欲しかったコロナ禍で今年は仕方がなかったが、学祭に関しては去年もなかった
- ・ 卒アルの写真は学校での写真が載って欲しいのに、自分が持っているプライベート写真になってしまった
- ・ 就活
- ・ コロナ渦でお金に困っていたので、もっと支援がほしい。
- ・ 奨学金制度
- ・ 研究室にWi-Fiが届いてほしい
- ・ コンビニの商品のクオリティ

【生命産業創造学科】

- ・ 卒論に必要な統計学の勉強、講義
- ・ 就活のための様々な企業情報をもっと教えて欲しかったです。
- ・ 昼食
- ・ 地域又は商店街と関わりをもつ機会をもっと欲しかった。
- ・ 学祭で生産創の人が積極的に関わりたくても、時間や場所が考慮されていなかった。
- ・ 起業支援

【設問3】 入学時と比べて現在の自身の成長度について、以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「成長できたと思うこと」を自由に書いてください。



(成長できたと思うこと)

【応用生命科学科①】

- ・入学時と比較してアルバイトや卒業研究、留年などの経験を積んで、社会に出られるくらいにはなれたと思います。まだ考えが甘いところや人に頼りきりになるところがありますが、社会にて鍛えようと思います。
- ・忍耐力が身についた。タフな精神力が身についた
- ・メンタル面の成長を強く感じました
- ・ストレスと向き合う機会(プレゼンのある講義、学生実験、卒研など)が多かったので、そういった数多くのプレッシャーやストレスに対する忍耐力は少なからず付いたと思っている。元々女子の多い高校に通っていたこともあり、最初の頃は男子とほとんど話せなかったが、今は自分から普通に話せるようになった点も成長できたと感じている。
- ・頭のいい人が多くいて、その中で自分がどうしたら成績を伸ばせるのか試していく中で自分自身のやり方を試行錯誤することができたから。
- ・人間性とフィジカル
- ・知識の幅が広がった。
- ・自主性において一番成長した点だと思っています。
- ・卒業研究やアルバイト、就活を通して、主体的に動けるようになったと思う。
- ・自分の考えを丁寧にまとめること
- ・調べる力、考察する力とか、自分で自主学習するやり方とか確立できて成長できたかなと思う

【設問3】 入学時と比べて現在の自身の成長度について、以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「成長できたと思うこと」を自由に書いてください。

【応用生命科学科②】

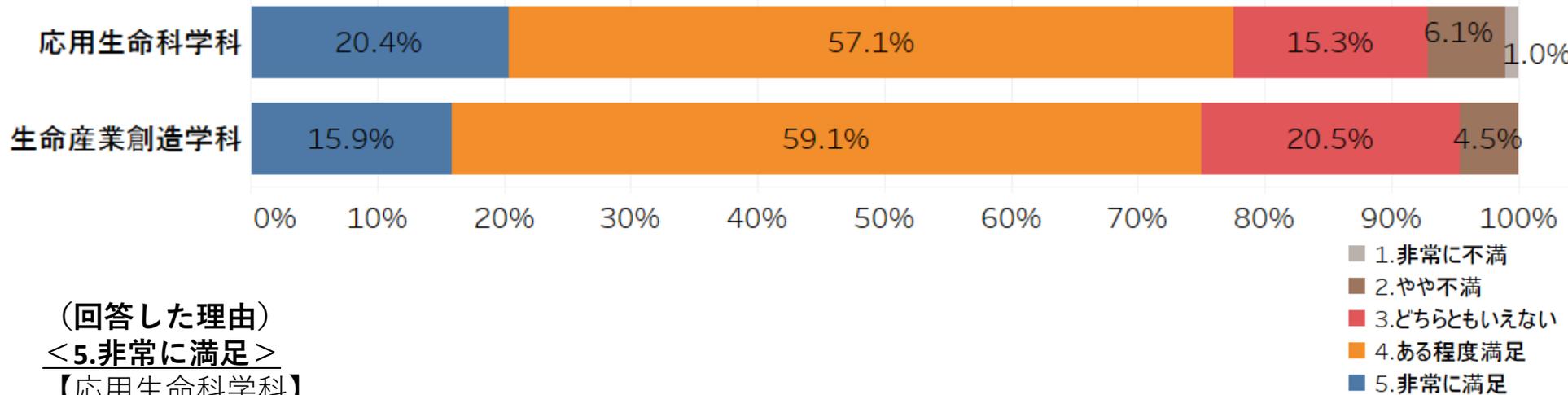
- ・何事にも積極的になれた。
- ・色々な可能性を踏まえた考え方ができるようになった。
- ・情報を得て、精査するスピードが上がった気がします。また、自分の考えや、情報を分かりやすく伝える力が付いた気がします。これらは、主に教育実習、研究室生活の中で培われました。
- ・人との付き合い方
- ・教職の勉強をしたことで、視野が広がったし、今後の人生の選択肢が増えた。今まで知らなかった教育問題や社会問題について考えることができた。
- ・コミュニケーション能力
- ・自分と向き合うことで成長をすることができた。
- ・卒業研究によって、データから考察する力、他にも関連することから引用して考える力が身につきました
- ・知識、人間関係
- ・プレゼンテーション能力
- ・行動力が付いたと思います。
- ・理論的に考える能力。
- ・企業の方と関わる機会が多く成長につながったと思います。
- ・社会人としての心構えが身についた。

【設問3】 入学時と比べて現在の自身の成長度について、以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「成長できたと思うこと」を自由に書いてください。

【生命産業創造学科】

- ・人前に出てプレゼンテーションができるようになった。
- ・論理的思考を理解できた。
- ・前に出て話すことに苦手意識が減った
- ・知識が増えた
- ・パワーポイントなどを使った発表や、グループワークでの話し合いが以前よりも得意になったと思います。
- ・プレゼンテーション能力が上がった
- ・コミュニケーション能力が上がった。
- ・自発性
- ・コミュニケーション
- ・卒業研究（ゼミ活動）を通して、大きく成長できました。学生主体のゼミ運営や卒業論文の執筆を通して、本質を見抜く力や答えのない問題に集中力を持って根気強く取り組む力などを身につけることができたと感じます。
- ・長い大学生活の中で、さまざまな資格を取得することができた。
- ・4年目で体調の自己管理ができるようになった
- ・ディスカッションで自分の意見を言えるようになったこと。発表や人前で話すことが出来るようになったこと。人を動かしプロジェクトを行うことが出来るようになったこと。
- ・社会において即戦力となる人材としての能力の成長が感じられた
- ・高校生の頃と比べ、コミュニケーション能力が上がった。また、様々なことに興味を持てるようになり、気になったことはとことん追求するようになった。
- ・「スイーツラボ」サークル活動で、売れる商品戦略や、販売方法、宣伝方法、損益分岐などの経営管理、臨時営業許可の取得の仕方などを実践的に学んだ。
- ・プレゼンテーション力
- ・プレゼン力
- ・卒業研究を通して、先生に頼っているだけでなく自分で考えて動くことができるようになった。
- ・知らない人と議論することや、プレゼンテーション等、入学時にはできなかったことができるようになった。
- ・政治経済や情報の面での見方が変わった
- ・考え方の面で成長できたかなと思う

【設問4】 応用生命科学部での学び（授業のほか正課外学習も含む）について、満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。



（回答した理由）

<5.非常に満足>

【応用生命科学科】

- ・様々な授業を受けて、様々な教授から教をいただくことができ、貴重な体験ができた5年間だった。
- ・自分の学びたかった分野を、先生方が細かく教えてくださり、質問にも丁寧に答えていただいたから。
- ・わかりやすくよかったです

【生命産業創造学科】

- ・理系の講義も取れたことがよかった
- ・課外授業がとても有意義
- ・特にサークル活動やゼミ活動での学びが大きかったです。
- ・色々な体験ができたから

<4.ある程度満足>

【応用生命科学科①】

- ・物の考え方が変わった、何もかもを覚えて勉強などをするのではなく、理解して記憶することの大切さを学んだ。
- ・たくさんのことをご教授頂いたがあまり聞いていなくもったいないことをしたと思うので4
- ・17年度入学生はドイツ語が選択できなかったのが残念だったから。
- ・コロナ禍で4年生になってからは思うようにいかなかったため。
- ・専門的な知識や深い知識について学べて良かった

【設問4】 応用生命科学部での学び（授業のほか正課外学習も含む）について、満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。

<4.ある程度満足>

【応用生命科学科②】

- ・3年後半の研究とそれ以前の授業・実験がマッチしなかったため、それまで身につけた知識が、3年に入ってからすぐに活かせるわけじゃなかったのは残念だった。答えがない研究とは？実験の意義とは？が1年、2年のときからわかっていたら、もっと授業の意味とか実験の意味が理解できていたんだらうなあと思う
- ・基礎のことから応用的なことまで学べたから。
- ・教員採用試験の対策演習が手厚く行われて、とてもありがたかった。しかし、実際に子どもと関わる機会が少なかったと感じる。
- ・多様な実験。科学、化学分野の知識がつけられた
- ・資格を獲得できた
- ・高校でわからなかったことが大学でわかるようになったから。
- ・食品について詳しく学び、研究を行うことができ、食品企業に就職することができたため、満足している。
- ・卒業研究で、それまでの授業での知識を活かしながら自分のやりたい研究をすることができたため。

【生命産業創造学科】

- ・地域と密接に活動できる講義が楽しく、幅広い教科が学べた。
- ・学外授業も多く自由度が高かった
- ・食品のことだけでなく、環境のことであたり色を中心に置いた様々なことを学ぶことができたからです。
- ・高校では学ばなかったことがたくさん学べた。
- ・多くのことを学ぶことができた
- ・文系だけの科目だけでなく理系の科目も学べ、資格を取ることができたこと。
- ・十分に満足のいく学びを得られた。ある程度である理由は、まだ学び足りないと感じるため
- ・地域の人と接する講義が多かったため、新津で働く人たちの信念や人によって考え方が違うということを知ることができた。
- ・新津に愛着を持つようになった。外国語を中国語や韓国語だけでなく、ドイツ語やイタリア語など学んでみたかった。
- ・グループワーク
- ・他の学校ではできないようなことも学ぶことができたから。
- ・沢山の課外活動に参加することができた。そこで学べたことは多かった。

【設問4】 応用生命科学部での学び（授業のほか正課外学習も含む）について、満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。

<3.どちらともいえない>

【応用生命科学科】

- ・17Sの代は選択科目が少なく、ほぼ取らないと単位が足りなかったのであまり選択感はなかった。プレゼンのある講義について、仕方なくやっている感のある講義もあったので、必要のない講義は見直して欲しかった。
- ・自分は能動的に勉強できたため。

【生命産業創造学科】

- ・選択科目がろくになく選択して勉強した気にならなかった
- ・「サークル活動」を精一杯やり切ることができたと思うが、肝心の授業内容では、教科書を読むだけの授業や休憩時間が長すぎる授業があり、学費に見合っていないのではと感ずることがあった。
- ・比べることが出来なかったため

<2.やや不満>

【応用生命科学科】

- ・担当先生の授業によって難易度が全然違う
- ・取らなければならない単位が多く忙しかったです。

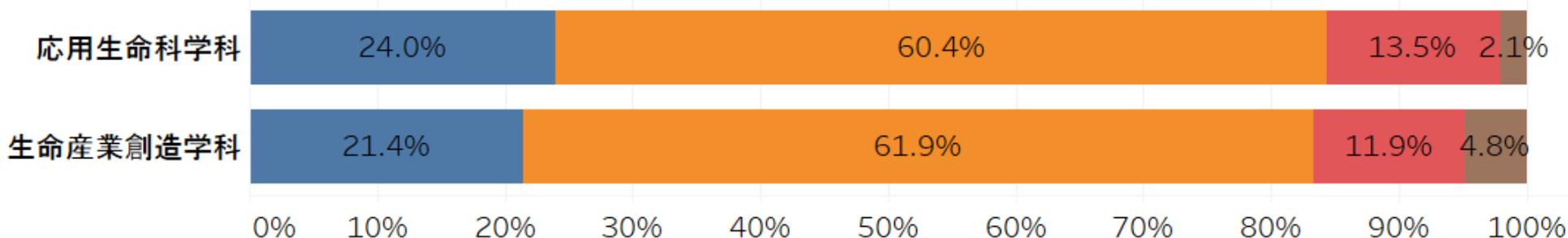
【生命産業創造学科】

なし

<1.非常に不満>

なし

【設問5】 大学生生活全体を通しての満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。



(回答した理由)

<5.非常に満足>

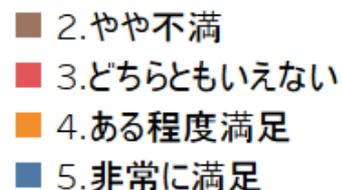
【応用生命科学科】

- ・サポートも充実していて、本当に通いやすかった。
- ・積極的にいろんなことに挑戦できたため満足しています。
- ・新潟に来て一人暮らしなど、不安なことが圧倒的に多かったが、友達、部活の先輩にも恵まれ充実した4年間を過ごすことができた。
- ・満足
- ・友達がたくさんでき、さまざまな経験をすることができました

<4.ある程度満足>

【応用生命科学科①】

- ・化学のことが大体わかった。
- ・最初は正直憂鬱な気持ちが強かったが、想像していたよりも楽しい大学生活を送ることができてよかった。ただ、コロナ禍になってからの研究室生活は、研究室でのイベントができず、昨年度以前の研究室生活よりも物足りなくなって残念だった。
- ・ある程度成長できたと思うから
- ・理系分野に力を入れたい人には相応しい学習プログラムだと感じた。
- ・学習のサポートの他、全ての学年で快適に過ごすことができた



【設問5】 大学生生活全体を通しての満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。

<4.ある程度満足>

【応用生命科学科②】

- ・ 純粋に友人関係が増えたのはよかった。あとは嫌な先生もいたけどそれ以上にサポートしてくださる良い先生に恵まれたと思うのである程度満足
- ・ 人に恵まれたと思うから。いろいろな人に出会えた。
- ・ 先生がいつも親身になって話をきいてくれたのが、とてもよかった。
- ・ 友人と遊んだり、共に勉強に力を入れた
- ・ 自身の成長につながったため。
- ・ 朝起きるのが大変だった。電波が届かない場所（研究室棟）があった。
- ・ 授業の選択肢が少なかったので、もっと他分野の授業を受けてみたかった。
- ・ 成績や友達関係など、不満を感じる事があまりなかったため。

【生命産業創造学科】

- ・ グループワークが多く学科の人と仲良くなりやすかった。
- ・ 授業以外にも自分の時間を多くとることができたので、資格取得などに時間をあてることができた
- ・ 遊びも学習も就職活動もある程度満足したものになった。
- ・ 出会った友達に恵まれたため、共に学び合い高め合うことができたから。
- ・ 学生生活は楽しかった
- ・ 駅前キャンパスはとても使いやすかった。事務の方の対応もよかった。しかし、お昼ご飯のランチマップが使用しづらいことが良くないと思った。各ゼミ室で使える部屋が早くからあったらいいなと思った。
- ・ 基本的に満足だが、比較的設立されたばかりの学科だった為、不便なことや疑問の残る点があったのである程度満足とした。
- ・ 仲の良い友人ができて毎日が楽しかった。また、自分の学びたいことが学べたので意欲を持って学習することができた。新薬祭や球技大会が続々と中止になることがあったので、そこが残念。
- ・ サークル活動に熱中できた。アルバイトで良い経験ができた。
- ・ 充実した大学生生活を過ごせたから。 ・ 入学してよかったと思う。 ・ 楽しかった
- ・ 大学生活は不満なく楽しく送ることができた。もっと講義に積極的に取り組めばよかったと思う点があるのである程度に回答した。
- ・ 自分の中である程度満足した大学生生活を送れたかなと思う

【設問5】 大学生生活全体を通しての満足度を以下の1～5で評価してください。また、コメント欄に「回答した理由」を自由に書いてください。

<3.どちらともいえない>

【応用生命科学科】

- ・非常に多くの時間を貰ったにもかかわらず成長を実感できたのは4年生だけだったため
- ・基本的に満足でした。勉強面では十分なサポートがありましたし、大学生ならではの楽しさも味わえるような生活ではありました。しかし、緊急事態宣言中の入構できなかった時期への対応に疑問があります。大学からはオンライン授業へシフトするために5万円の支援金をいただきましたが、入構できなかった約3か月分の学費などは減額されないのでしょうか？様々な対応のために諸経費がかかるのは想像できますし、下の学年ではオンライン授業が行われていたのでまあ理解できますが、4年生は学校に関することがなにもない3か月でした。学費を満額払う必要はあったのでしょうか？4年間のたった数か月ですが、自分で学費を全て賄っている自分としては納得できませんでした。
- ・テストの連絡（メール配信）が自分を含め周りの人にも送信されずそのテストを受けられず、教授にも迷惑をかけてしまった。後日、特に謝罪などもなく、普通に次のテストの連絡がきた。一言謝罪があっても良かったのではないか。送信されていないことを把握していなかったのかもしれないが、それはそれで問題だと思われる。

【生命産業創造学科】

- ・4年次はほぼ何もなかった

<2.やや不満>

【応用生命科学科】

- ・サークル活動がもう少し活発であるといいなと思います。また、文化祭が全体的にしょぼいと思います。お金を中庭のイルミネーションに使うより、文化祭などに使ったらいいと思います。

【生命産業創造学科】

- ・アドバイザーが変更したりなどでアドコンなどろくにやっていないし、新薬祭も台風とコロナで2年連続で参加出来ていないのはストレスが溜まった